

まちづくりの目標	5	誰もが学び、成長できるまち		
政策	3	文化・スポーツを通じて市民が元気なまちにします		
施策	3	スポーツ活動が活発なまちにします	担当部(統括部)	生涯学習部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツを楽しめるようになっています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツが楽しめる仕組みをつくっている	誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツが楽しめる仕組みをつくっている	誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツが楽しめる仕組みが市民に周知されつつある	誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツが楽しめる仕組みが市民に周知されている	誰もが身近なスポーツ施設で手軽にスポーツが楽しめる仕組みが広がっている	いつでも、どこでもスポーツを楽しめる環境が整備されている
実績	目標の姿の実現まで至っていない					
スポーツを通じて人と人とのふれあいができています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	誰もがスポーツに楽しめる機会を検討している	誰もがスポーツに楽しめる機会を検討し、つくりつつある	誰もがスポーツに楽しめる機会ができています	誰もがスポーツに楽しめる機会が増えている	誰もがスポーツに楽しめる機会が増え、市民間の交流ができています	幅広い年齢、競技レベルの人の参加・交流が深まっている
実績	目標の姿の実現まで至っていない					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
		スポーツ施設の稼働率	目標	—	—	—	—	70.5%	71.0%	71.5%	72.0%
	実績	69.0%	70.4%	71.5%	70.1%	75.70%					
各種スポーツ教室の延参加者数	目標	—	—	—	—	71,000人	72,000人	73,000人	74,000人	75,000人	78,000人
	実績	72,717人	74,720人	75,965人	70,697人	72,872人					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎市民と協働のスポーツ振興		平成25年度事業費計				
		7,696千円				
スポーツ推進委員協議会、体育協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会、総合型地域スポーツクラブなどスポーツ関係団体の自主的な活動を支援します。また、各地区実行委員会を中心に運営している地区市民体育祭の活動を支援します。						
平成25年度事業	スポーツ振興事業1,182千円・地区市民体育祭実施補助事業6,514千円(文化スポーツ課)					
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう調査・検討	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	団体の事務局を団体内に置き、自主運営ができるよう指導助言	各種団体は事務局を団体内に置き、自主運営ができるように調整	新たなスポーツ関係団体の育成
取組実績	団体事務のうち書記事務や会計事務が行えるよう指導を行った。					
成果	一部に会議事務を担うなど、団体事務改善の兆しが見られた。					
次年度課題	団体が自主運営できるよう引き続き指導していく。					
計画	地区体育祭の充実に向けて支援	地区体育祭の充実に向けて支援	地区体育祭の充実に向けて支援	地区体育祭の充実に向けて支援	地区体育祭の役員などスポーツリーダーの研修を実施	地区体育祭の役員などスポーツリーダーの研修を実施
取組実績	地区体育祭の中心となるスポーツ推進委員を3人の補充を行った。					
成果	地区体育祭運営体制の充実を図ることができた。					
次年度課題	スポーツ推進委員の定数確保を進めるとともに資質の向上に努めていく必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会の活動を支援	正式発足された総合型地域スポーツクラブの活動を支援	総合型地域スポーツクラブの活動の支援	総合型地域スポーツクラブの活動の支援	総合型地域スポーツクラブの活動の支援	複数の総合型地域スポーツクラブ設立に向け、調査・検討
取組実績	総合型地域スポーツクラブ設立に向けて、会員確保やバウンドテニス教室等の開催に対し広報等の支援を行った。					
成果	総合型地域スポーツクラブが設立されるに至った。					
次年度課題	総合型地域スポーツクラブのNPO法人化を支援していく必要がある。					

◎スポーツリーダーやコーディネーターの養成	平成25年度事業費計 2,998千円
-----------------------	-----------------------

スポーツや健康に関する専門知識の習得を促進し、総合型地域スポーツクラブのリーダーやコーディネーターを養成します。

平成25年度事業	スポーツ教室振興事業2,998千円(文化スポーツ課)
----------	----------------------------

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	スポーツリーダーやコーディネーターの体系的養成方法を検討	総合型地域スポーツクラブとスポーツリーダーやコーディネーター養成方法について協議	総合型地域スポーツクラブとリーダーやコーディネーター養成方法を企画	総合型地域スポーツクラブとリーダーやコーディネーター養成方法を企画	スポーツリーダーやコーディネーターの組織化	中学校区単位でスポーツリーダーやコーディネーターを組織化
取組実績	生涯学習大学のスポーツ健康学部の廃止と総合型地域スポーツクラブの設立があり、検討に至らなかった。					
成果	総合型地域スポーツクラブと、スポーツリーダーやコーディネーターの体系的養成方法について、改めて協議していくことが確認された。					
次年度課題	リーダーやコーディネーターの養成方法を検討していく必要がある。					

◎スポーツ環境と施設の整備	平成25年度事業費計 197,551千円
---------------	-------------------------

商工会・商店連合会が行うイベントなど商工業の活性化や消費拡大に結び付く取組みに対して支援を行います。また、事業者と工業高等専門学校との連携を深め、情報力の強化や技術力の向上、新事業分野への展開を図り、産学交流を推進する支援を行います。

平成25年度事業	体育施設維持管理事業29,441千円・温水プール管理事業79,306千円・学校体育施設開放事業3,514千円・体育施設管理事業43,700千円・屋外体育施設管理事業27,031千円・スポーツセンター管理事業14,559千円(文化スポーツ課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	市民の健康増進、体力向上に寄与する設備の計画的改修を検討	体育設備、器具を計画的に改修	体育設備、器具を計画的に改修	体育設備、器具を計画的に改修	スポーツ施設の規模に応じた設備の整備	スポーツ施設の規模に応じた設備の充実
取組実績	施設の老朽化により5施設の緊急補修を行った。					
成果	施設の緊急補修を優先したことにより、計画的な改修には至らなかった。					
次年度課題	今後も緊急補修があり得るため、施設管理を強化するとともに、計画的な改修が行えるように検討していく必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	誰もが楽しく施設を利用できるような運営方法を検討	新たなスポーツ種目導入や施設利用方法の検討	新たなスポーツ種目導入や施設利用方法の検討	新たなスポーツ種目導入や施設利用方法の検討	修正した運営方針による施設運営を開始	運営方針の評価
取組実績	体育施設の利用時間のあり方について、課内で検討を行った。					
成果	施設ごとの利用可能時間や、市民が施設利用しやすい時間帯などの現状把握ができた。					
次年度課題	体育施設をより多くの市民に利用できる方策について検討していく必要がある。					
計画	国や府、民間の各種スポーツ施設が利用できるように要請	国や府、民間の各種スポーツ施設が利用できるように要請	国や府、民間の各種スポーツ施設が利用できるように要請	国や府、民間の各種スポーツ施設が利用できるように要請	スポーツ施設の拡充を進めつつ、施設運営について評価	スポーツ施設の拡充を進めつつ、施設運営について評価
取組実績	国が管轄する、淀川河川敷への体育施設設置について働きかけを行った。					
成果	国による施設設置には至らなかった。					
次年度課題	引き続き、利用可能な体育施設の拡充に努めていく必要がある。					
計画	スポーツ施設等に公共施設予約・案内システムを導入	公共施設予約・案内システムの周知	公共施設予約・案内システムの充実・周知	公共施設予約・案内システムの充実・周知	公共施設予約・案内システムの充実・周知	公共施設予約・案内システムの充実・周知
取組実績	体育施設9か所に公共施設予約・案内システムを導入をした。					
成果	システムの導入により利用状況の確認等利用者の利便性を向上することができた。					
次年度課題	引き続き、公共施設予約・案内システムの周知に努めていく必要がある。					
計画		三宅・味舌スポーツセンター体育館の耐震診断を実施				
取組実績						
成果						
次年度課題						

〇スポーツに親しむ機会の充実	平成25年度事業費計 5,928千円
----------------	-----------------------

体育協会と連携し、市長杯総合スポーツ大会や体育協会杯など各種スポーツ大会を開催するとともに、個々のレベルや年齢に応じた各種スポーツ教室を開催します。またスポーツ推進委員協議会と連携し、誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツの普及を図ります。

平成25年度事業	市長杯総合スポーツ大会事業1,700千円・市民マラソン大会事業600千円・スポーツ教室振興事業2,998千円・市民ニュースポーツのつどい事業144千円・全国大会参加補助事業486千円(文化スポーツ課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	年齢やレベルに応じ、参加者が楽しめるスポーツ大会の開催に向け調査、検討	年齢やレベルに応じ、参加者が楽しめるスポーツ大会の開催に向け協議、調整	年齢やレベルに応じ、参加者が楽しめるスポーツ大会を試行	年齢やレベルに応じ、参加者が楽しめるスポーツ大会の拡充	大会種目にレベルや年齢に応じた部門を拡充	どの大会にもレベルや年齢に応じた部門を設置
取組実績	総合型地域スポーツクラブのラージボール卓球大会開催に際し、大会運営を側面支援した。					
成果	市内外から多くの参加者があり、スポーツに親しむ機会の拡大につながった。					
次年度課題	引き続き、総合型地域スポーツクラブなどと、各種大会の開催に向けて協議調整していく必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	ニュースポーツ教室(キンボール・ゲートゴルフ)を開催	キンボールの自主グループ化を目指し参加者層の拡大を図る	キンボールを自主グループ化し、新たな種目の調査検討	新たな種目の教室を開催	新たな種目の普及	ニュースポーツを楽しむ団体による大会の開催
取組実績	ニュースポーツ教室を体験大会と市民大会を合わせて7回開催し、延べ302人の参加があった。					
成果	スポーツ愛好家の増加を促進することができた。					
次年度課題	参加者層の拡大を検討していく必要がある。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

摂津市総合型地域スポーツクラブ						平成25年度事業費計
スポーツに親しむ動機づけと地域のコミュニケーションの場づくりを目的として設立します。						2,998千円
平成25年度事業	スポーツ教室振興事業2,998千円(文化スポーツ課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	総合型スポーツクラブの設立準備を支援	総合型スポーツクラブの活動を支援	総合型スポーツクラブの活動を支援	総合型スポーツクラブの活動を支援	各種スポーツ教室や講習会を開催	各種スポーツ教室や講習会を開催
取組実績	総合型地域スポーツクラブ設立に向けて、会員確保やバウンドテニス教室等の開催に対し広報等の支援を行った。					
成果	総合型地域スポーツクラブが設立されるに至った。					
次年度課題	総合型地域スポーツクラブのNPO法人化を支援していく必要がある。					

せつ生涯学習大学による人材育成						平成25年度事業費計
スポーツ健康学部において、市内高等学校教職員、大学教授、プロスポーツ選手などを講師陣に迎え、スポーツリーダーやコーディネーターを養成します。						2,998千円
平成25年度事業	スポーツ教室振興事業2,998千円(文化スポーツ課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	スポーツリーダーやコーディネーターの体系的養成方法を検討	総合型地域スポーツクラブとスポーツリーダーやコーディネーター養成について協議	総合型地域スポーツクラブとリーダーやコーディネーター養成を企画	総合型地域スポーツクラブとリーダーやコーディネーター養成を企画	スポーツリーダーやコーディネーターがスポーツイベント等を運営	各地域のスポーツリーダーやコーディネーターがスポーツイベント等を運営
取組実績	生涯学習大学のスポーツ健康学部の廃止と総合型地域スポーツクラブの設立があり、検討に至らなかった。					
成果	総合型地域スポーツクラブと、スポーツリーダーやコーディネーターの体系的養成方法について、改めて協議していくことが確認された。					
次年度課題	リーダーやコーディネーターの養成方法を検討していく必要がある。					